

《 卒業生は今 》

— 漁業に就職して感じたこと —

漁業高等学園では、昭和45年の設立以来、昨年度までの卒業生は1,015名に達し、様々な漁業で活躍しています。そこで、卒業生が今どんな漁業に携わっているのか、就業してどんな感想を持ったかなど、紹介します。

No. 83 Yくん（令和5年3月卒・航海専攻・現20歳） 遠洋かつお一本釣り漁船

Q 仕事の内容は？

カツオを釣ること、魚見（メガネ）、餌イワシの管理、船洗い・ペンキ塗り等

Q 大変なことは？

- ・早起き
- ・仕事を自ら見つけて積極的にやらなければならないこと
- ・誰よりも早く行動しなければならないこと

Q 良いこと、楽しいことは？

- ・カツオを釣ること
- ・自分一人に任された仕事を責任をもって完遂できたとき
- ・外人が優しいこと

Q 学園在学中の思い出は？

- ・漁業関連施設への訪問及び見学
- ・共同生活
- ・「わかたか」乗船
- ・実習船「やいつ」での実習

Q 学園で学んだ（身につけた）事で、現場で役立っていることは？

- ・ロープワーク
- ・バケ・ハネ作り
- ・ボラードの留め方
- ・実習でやることのほとんど

Q 学園に入学・卒業してよかったと思うことは？

- ・ロープワークを学べたこと
- ・学園に相談できること
- ・船に乗る経験ができたこと

在学生にアドバイス

知りたいこと、疑問に思ったことは積極的に先生に聞くべきです。